

「村上市地域福祉計画」アンケート調査結果

調査の概要

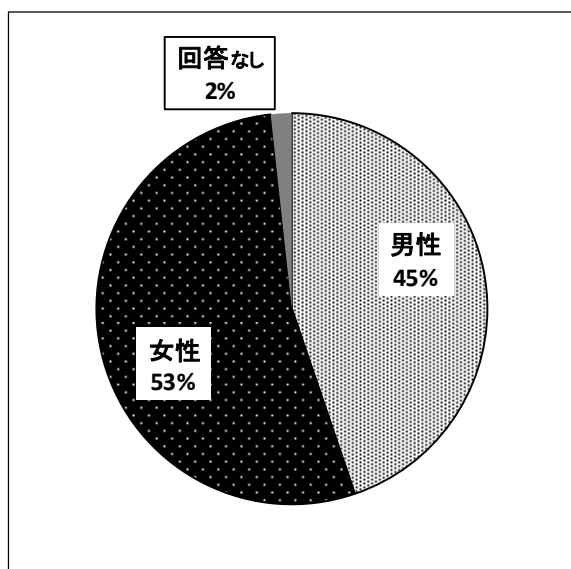
- ①調査期間 平成28年7月13日～平成28年8月1日
 ②調査対象 平成28年4月1日現在20歳以上の1,000人
 ③調査方法 無記名式の調査票を郵送により配布、回収
 ④回収状況

	配布数	回収数	回収率
全 体	1,000	460	46.0%
村上地区	434	219	50.5%
荒川地区	163	60	36.8%
神林地区	144	74	51.4%
朝日地区	159	54	34.0%
山北地区	100	52	52.0%

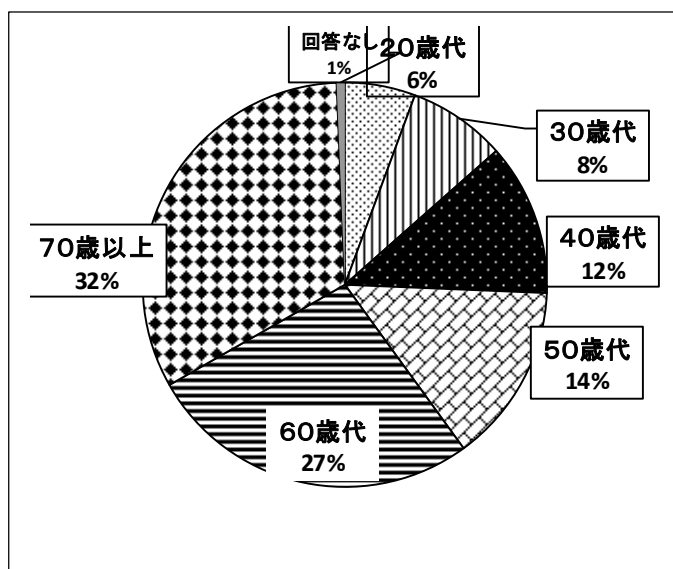
※地区不明1

あなたとご家族について

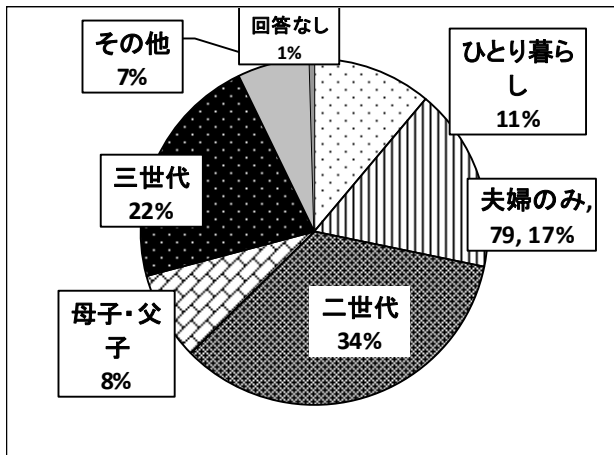
問1 あなたの性別は



問2 あなたの年齢は

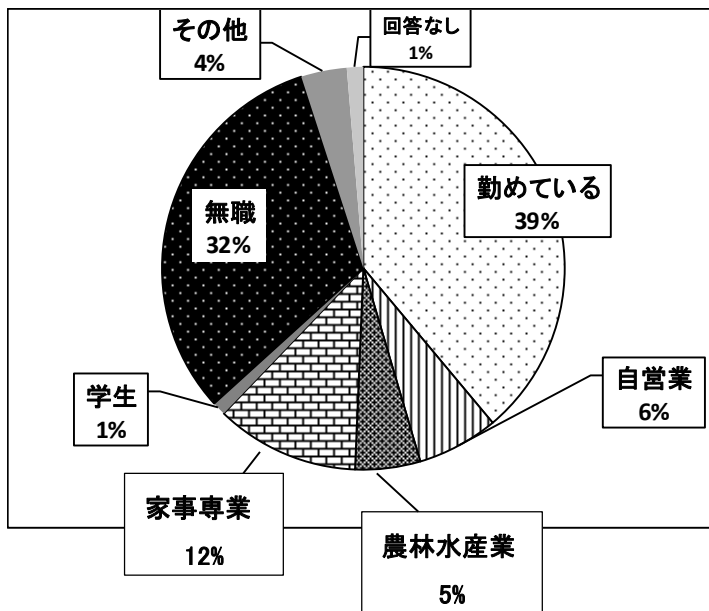


問3 家族構成についてお答えください



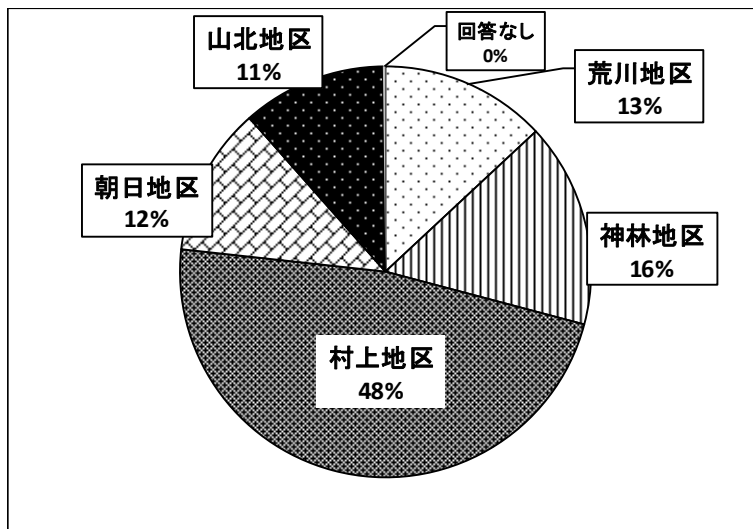
【その他】
 ・四世代
 ・甥夫婦と同居 など

問4 あなたの職業は何ですか。兼業等の場合は主なものをお答えください



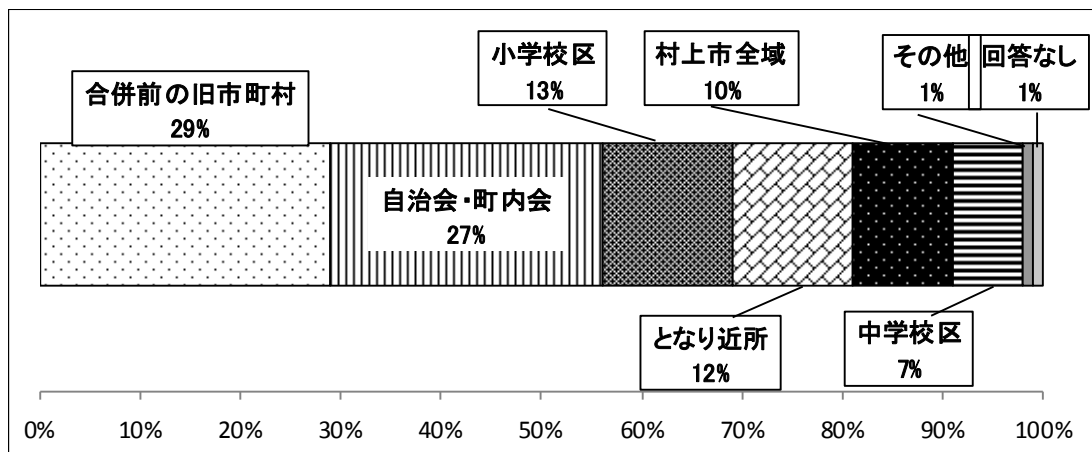
【その他】
 ・非常勤会社役員
 ・みどりの家 など

問5 お住まいの地区はどちらですか



お住まいの地域について

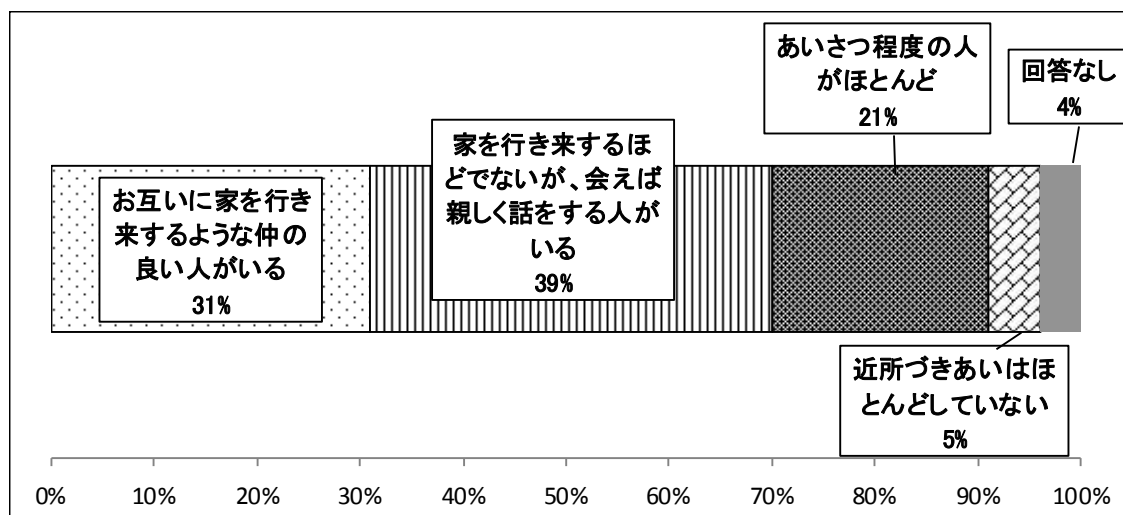
問6 あなたにとって「地域」と感じるのはどのくらいの範囲ですか



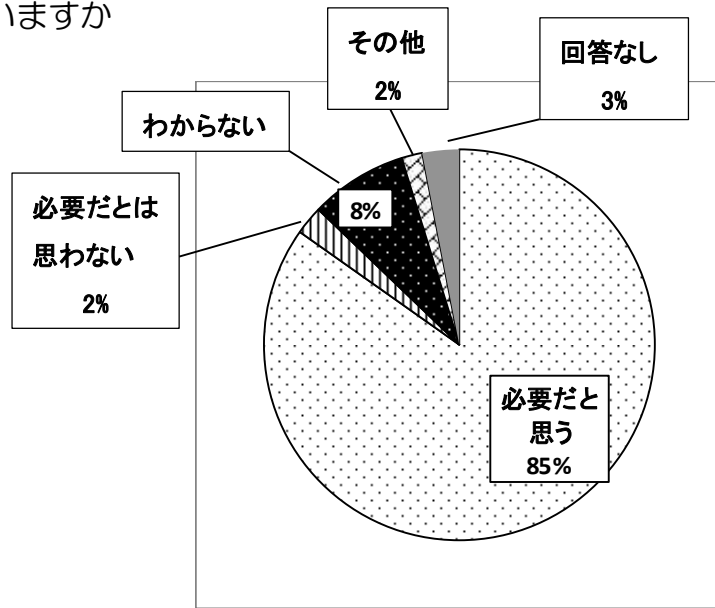
【その他】

- ・友だち同士
- ・となり、集落、市
- ・なし

問7 あなたは、ふだんどのような近所づきあいをしていますか



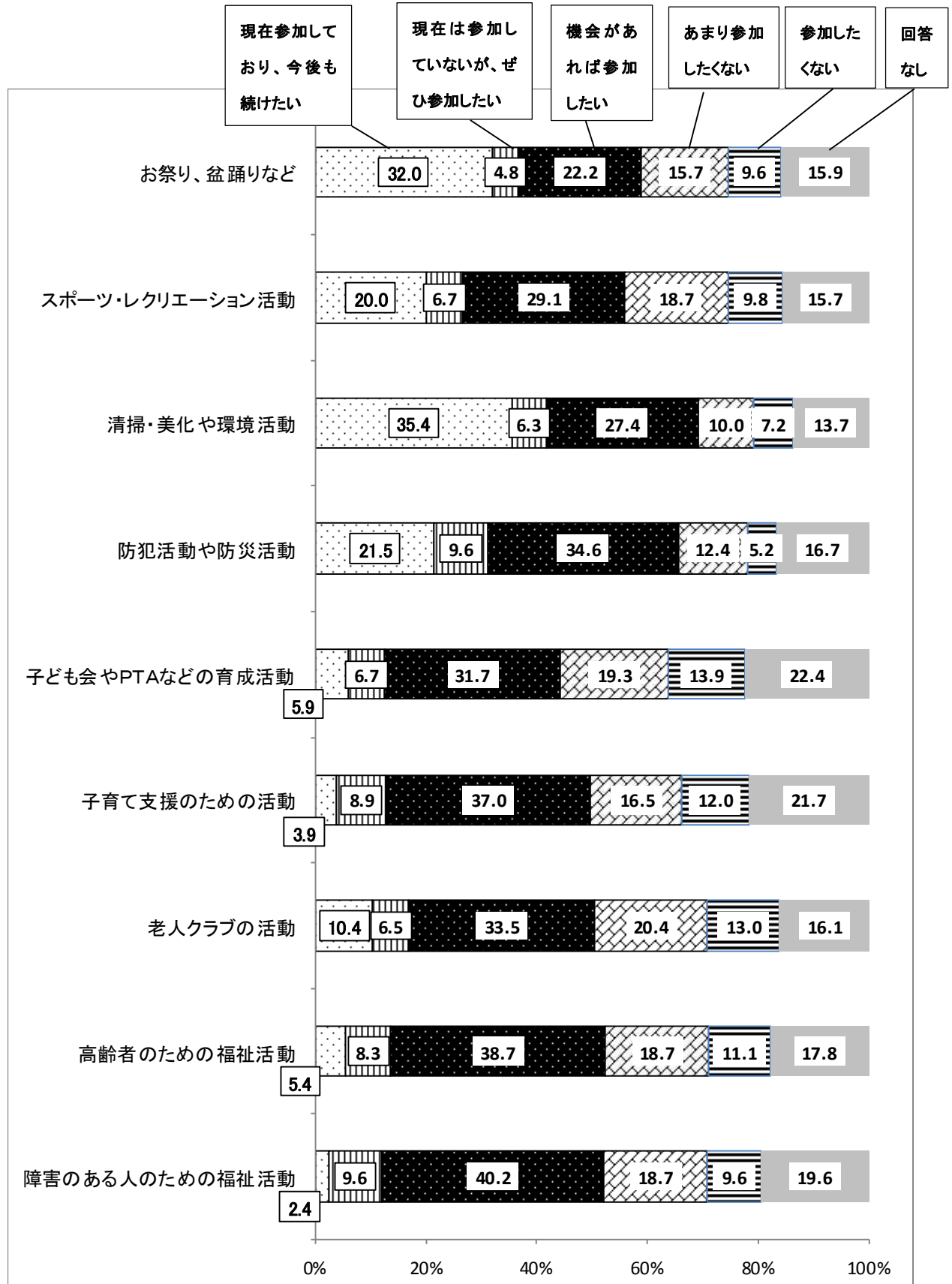
問8 地域で暮らす住民同士の自主的な支え合い、助け合いについて、どのように思いますか



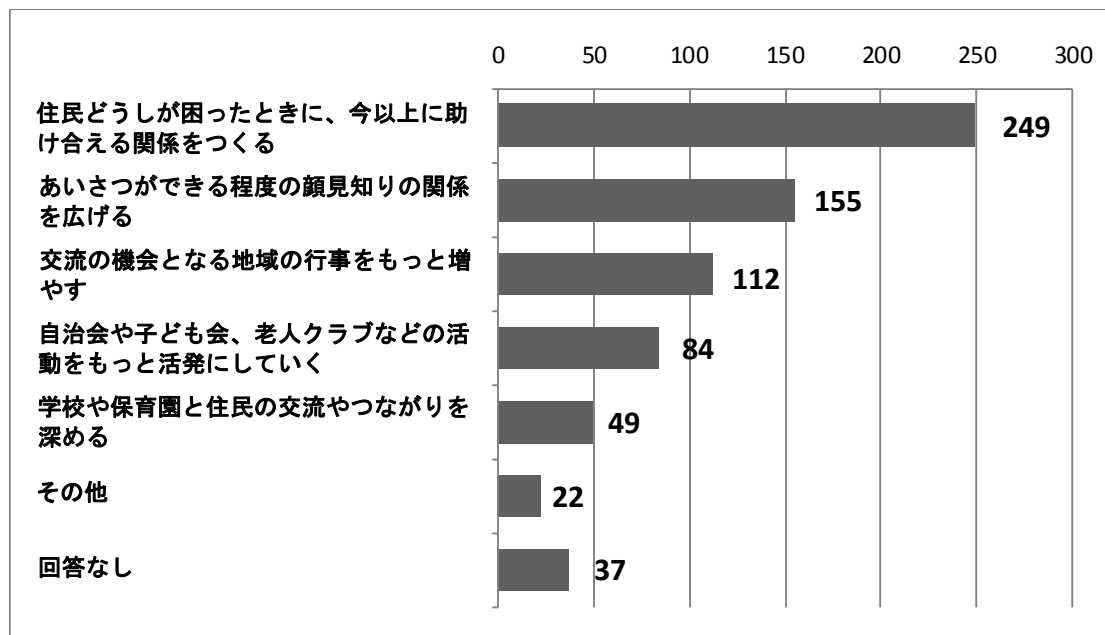
【その他】

- ・状況によっては必要かも（要介護・病気など）
- ・必要だが適度な距離も必要
- ・必要だとは思いますが、立ち入り過ぎはよくないと思う。その境界線がむずかしいのではないのでしょうか

問9 お住まいの地域で行われている行事や活動などに参加していますか



問 10 地域活動や行事がさらに活発に行われるようにしていくためには、どのようなことが大切だと思いますか (〇は2つまで)



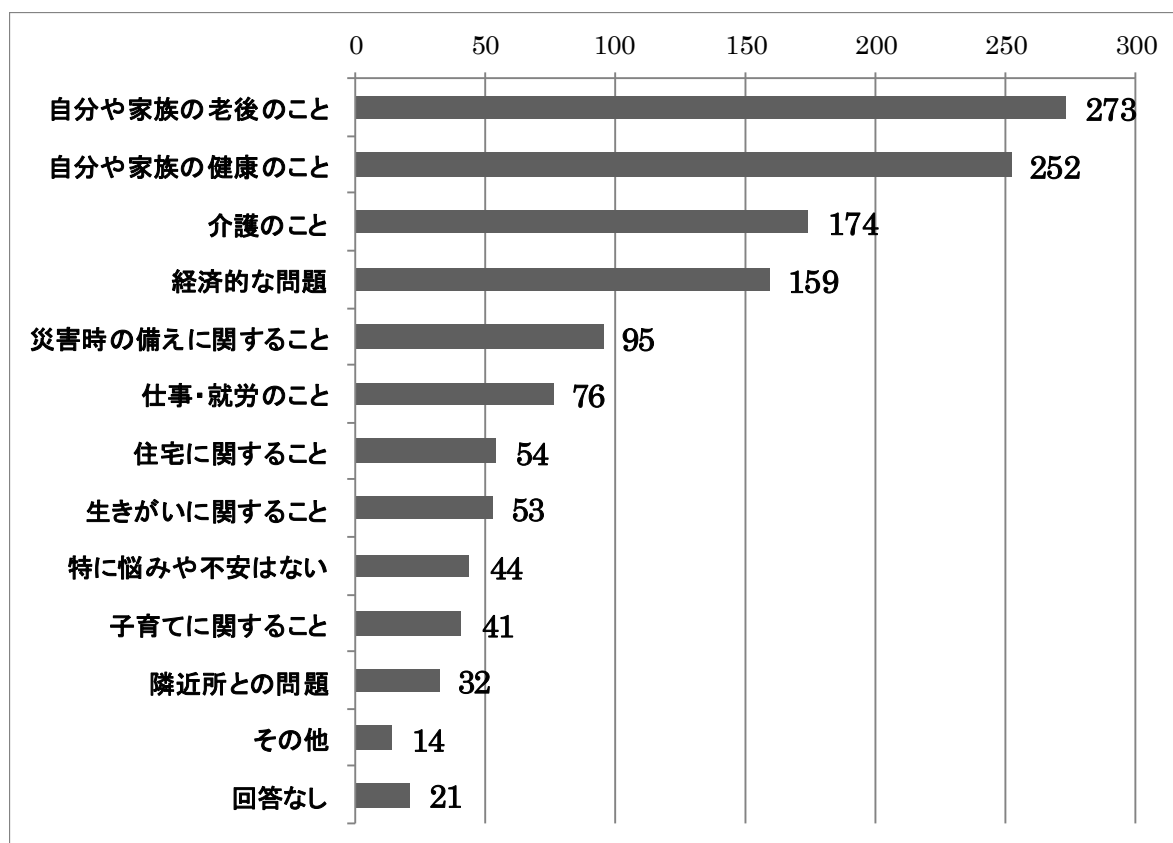
【その他】

- ・なに事も適当な付合で良いと思う（深入りはダメ）
- ・町内の行事などは年数回あるも参加しにくい雰囲気に参加したくない。
- ・参加するとポイントがたまるとかはどうでしょうか
- ・協働の町づくり。活動参加者を増やす。
- ・各人が地域に興味関心を持つ

など

生活するうえでの課題や地域の福祉について

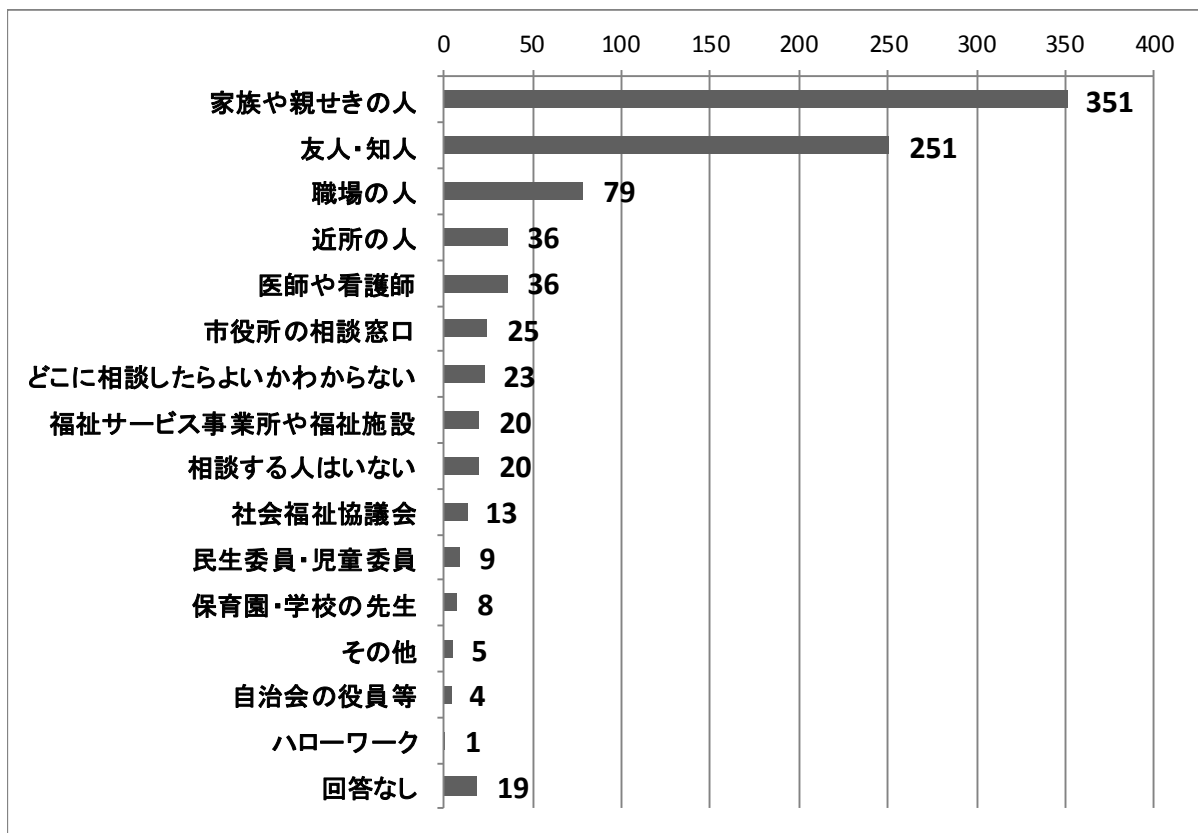
問 11 日頃の生活でどのようなことに悩みや不安を感じていますか
(あてはまるものすべてに○)



【その他】

- ・ふだん感じてない
- ・妊活
- ・実家の親
- ・現在はないがこの先は起り得る
- ・子ども達の結婚
- ・自分が死んだら一人残った子供のことが心配
- ・園児が遊ぶところが少ない。公園などを作ってほしい。荒川地区に住んでいますが、グリーンパーク荒川では、熊が出るので、安心して遊ばせられません。
- ・親子関係
- ・町内にごみ屋敷あり
- ・日々の孤独感

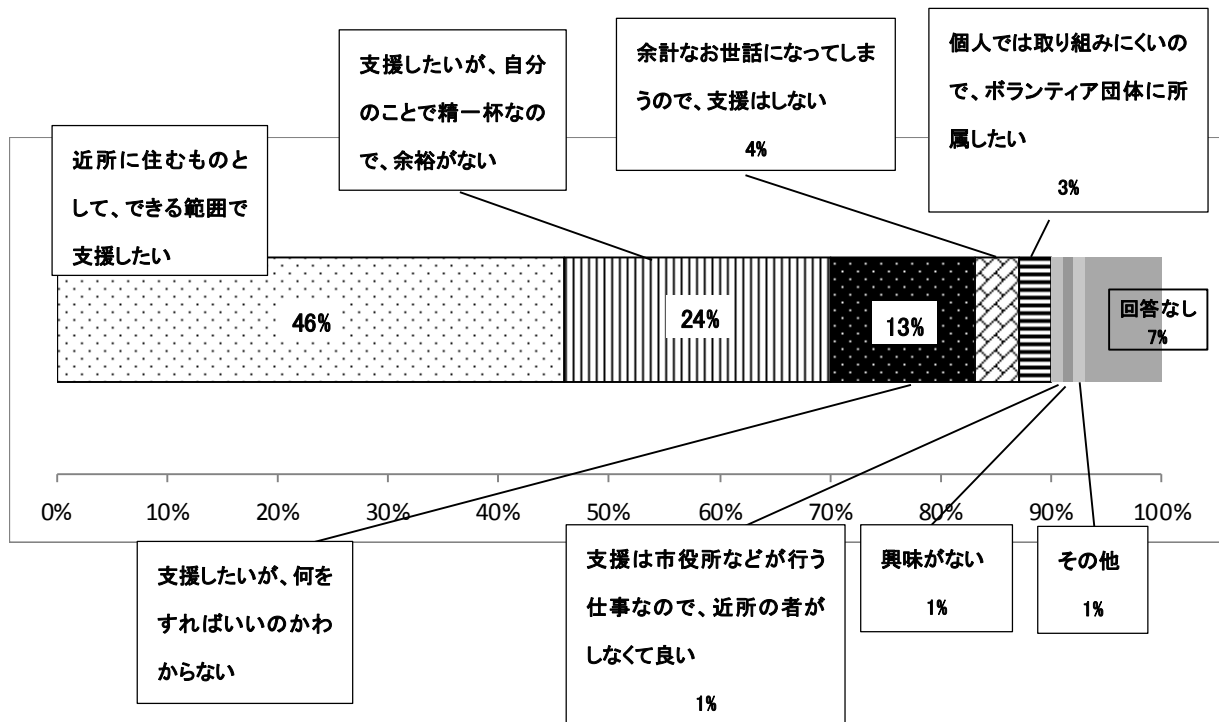
問 12 ふだん悩みや不安があるときに、どんな人（場所）に相談していますか
（あてはまるものすべてに○）



【その他】

- ・今は家族内で処理出来る
- ・支援センター
- ・みどりの家

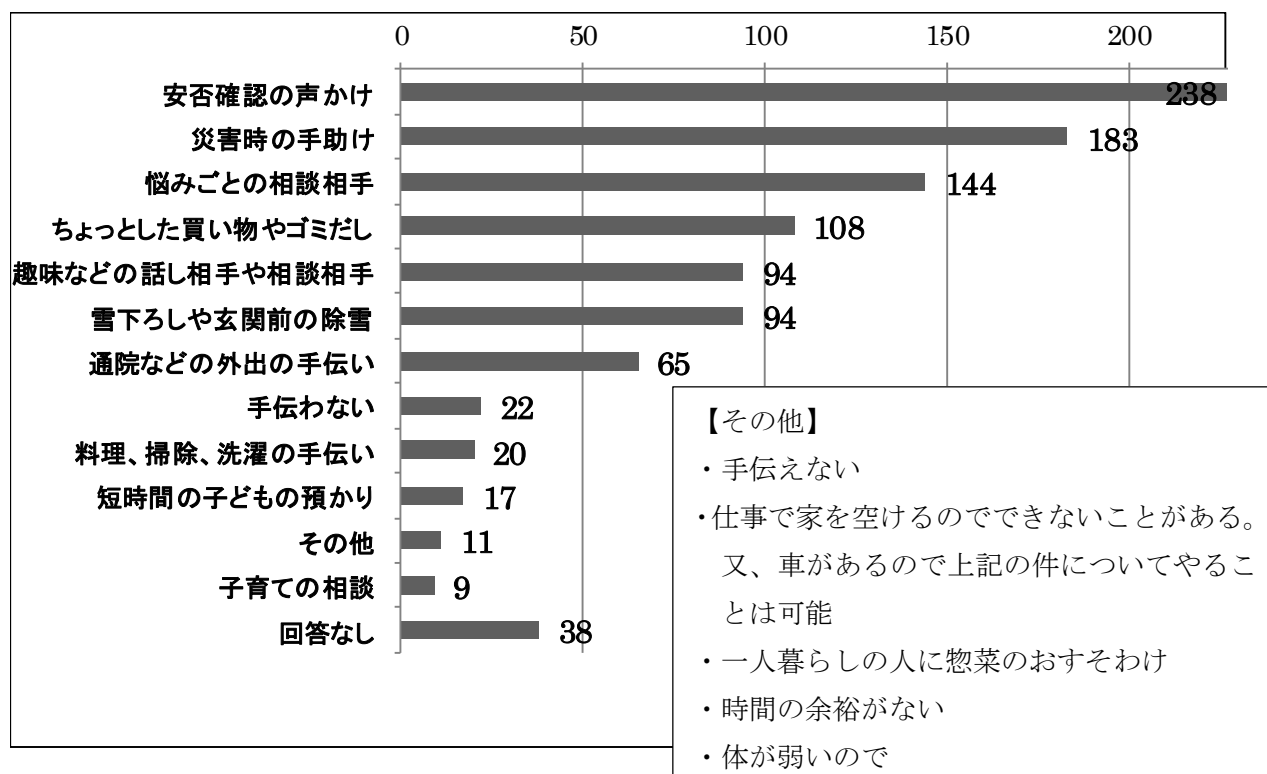
問 13 あなたは、近所に困っている人がいた場合の支援をどう考えますか



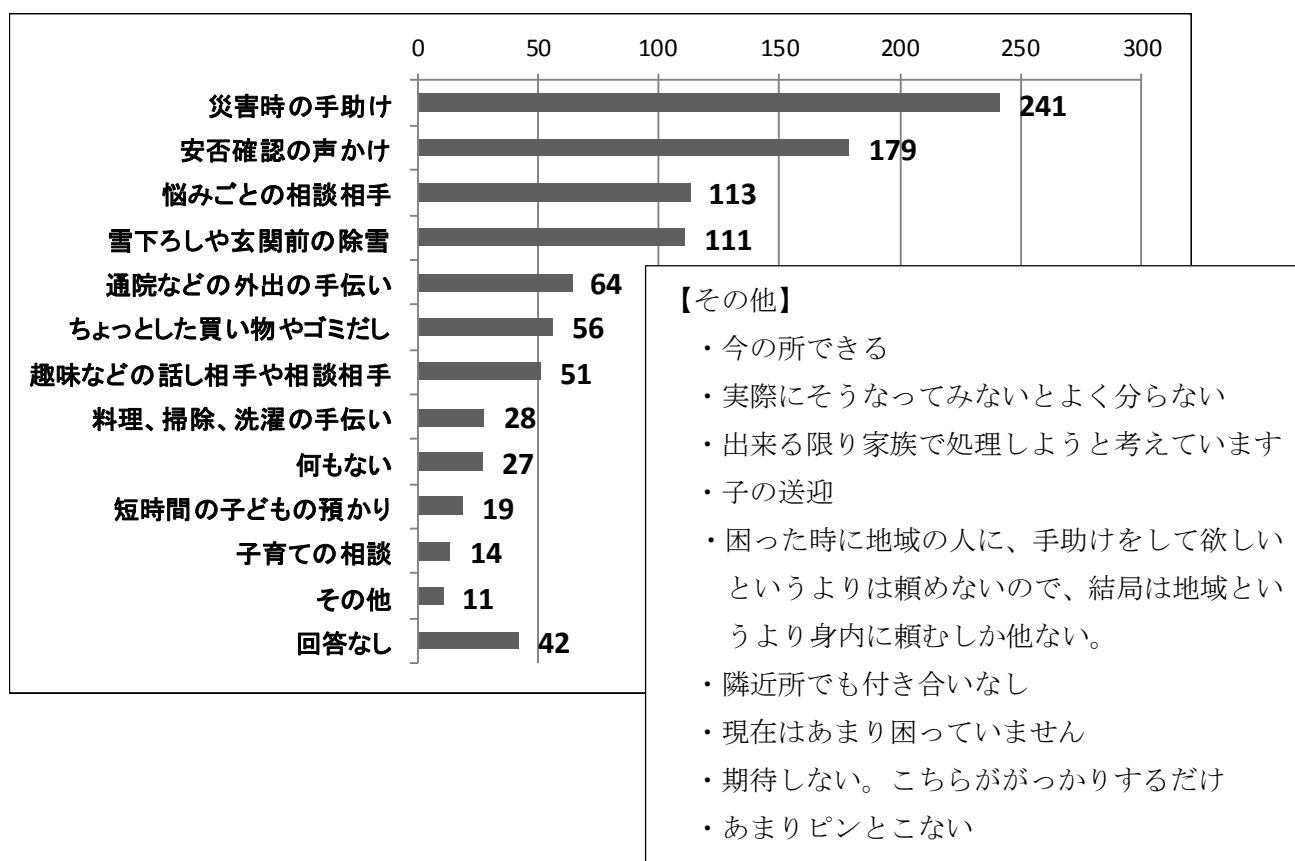
【その他】

- ・ 金銭以外の支援を行う
- ・ そこまで余裕なし
- ・ どの程度の困っているのかわからないが、出来る事でしたら声が掛けられればしようと思う
- ・ 困っている度合いにもよる
- ・ 機会があるなら何か声をかけたい

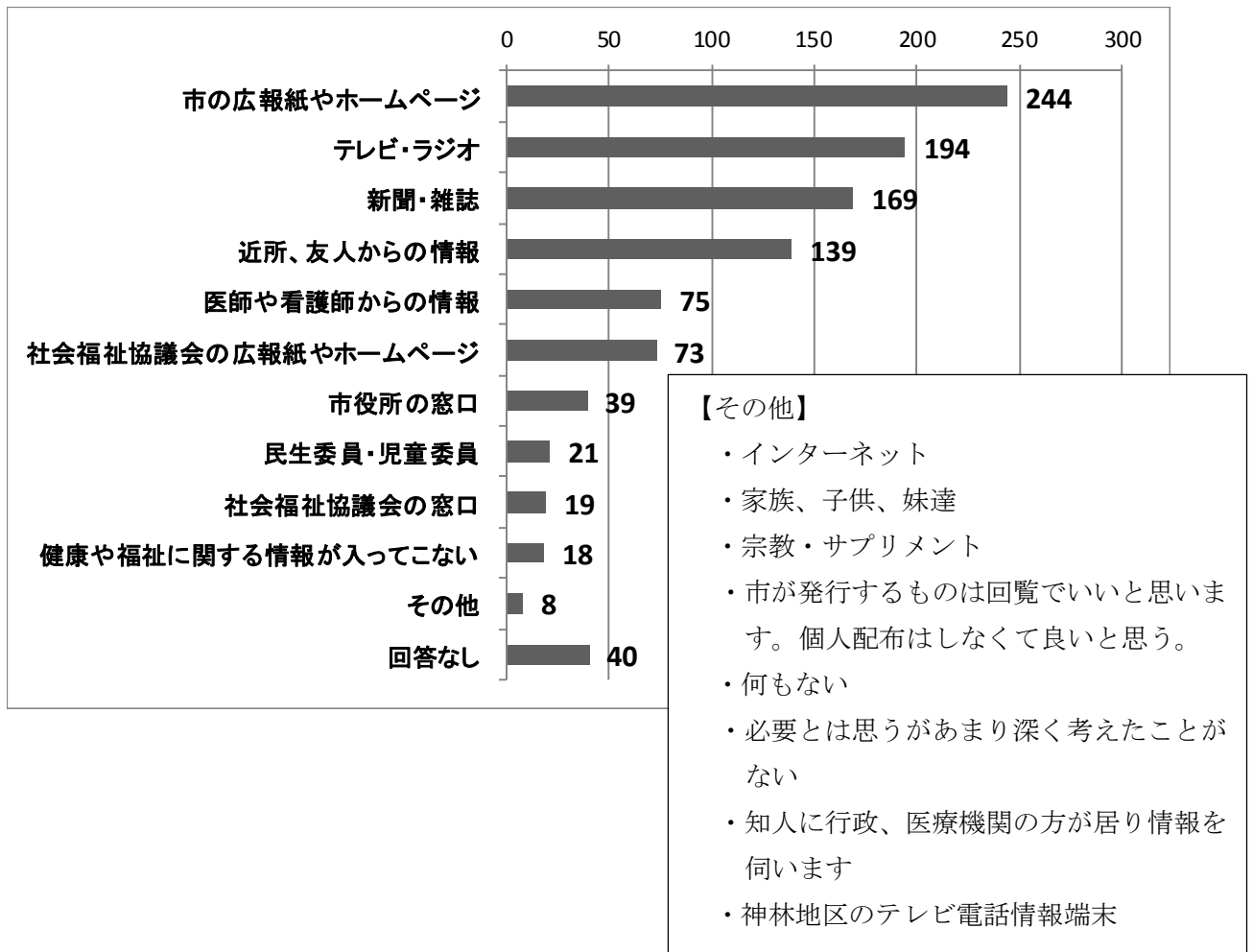
問 14 あなたの近所に困っている人がいた場合、どんな支援ができますか
(あてはまるものすべてに○)



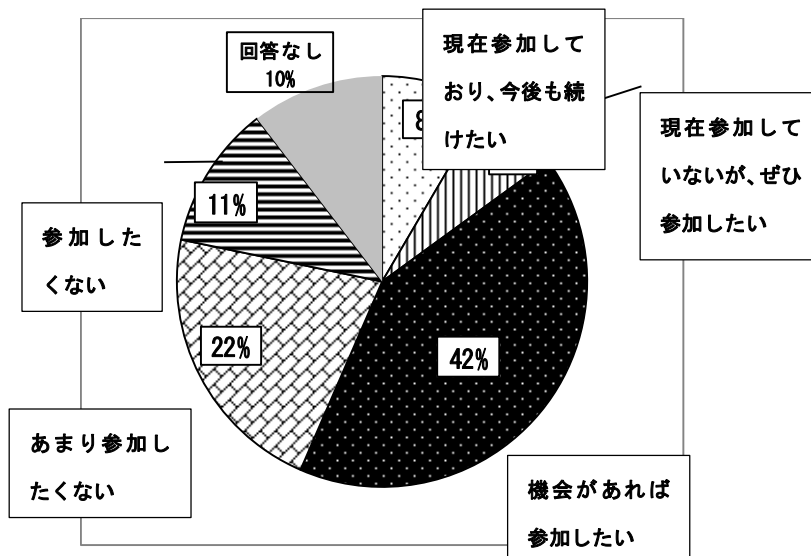
問 15 あなたやご家族が、困ったとき地域でどのような手助けをしてほしいですか
(あてはまるものすべてに○)



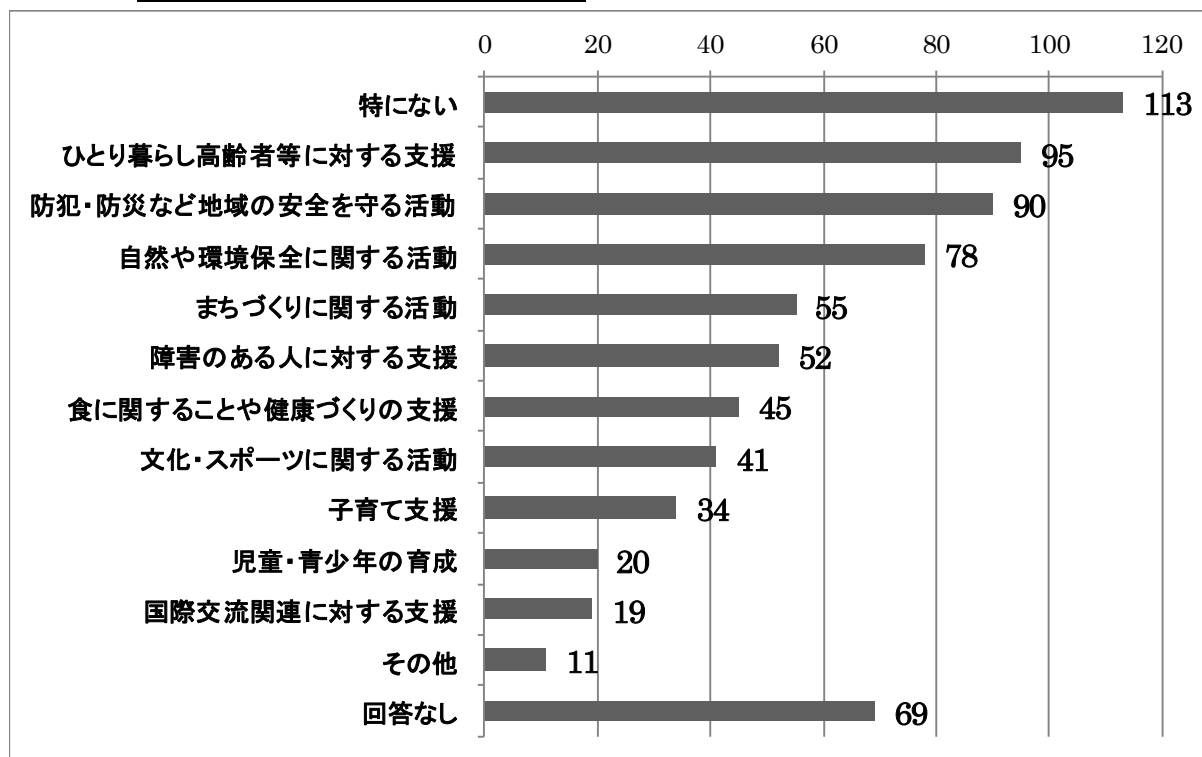
問 16 健康や福祉に関する情報を得るうえで、役に立っていると感じるものは何ですか（あてはまるものすべてに○）



問 17 あなたは、ボランティア活動に参加していますか（1 つに○）



問 18 今後、参加したいと思うボランティア活動などがありますか
(あてはまるものすべてに○)

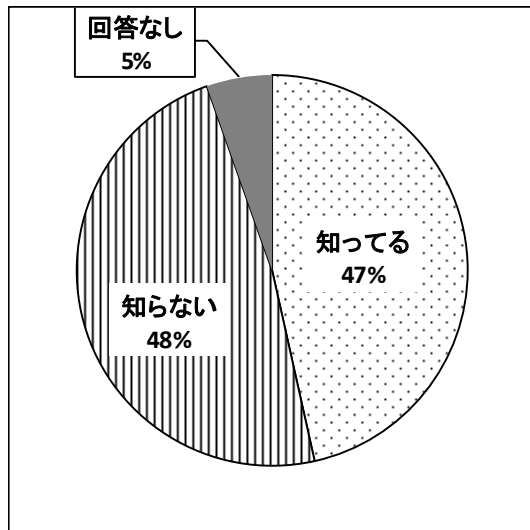


【その他】

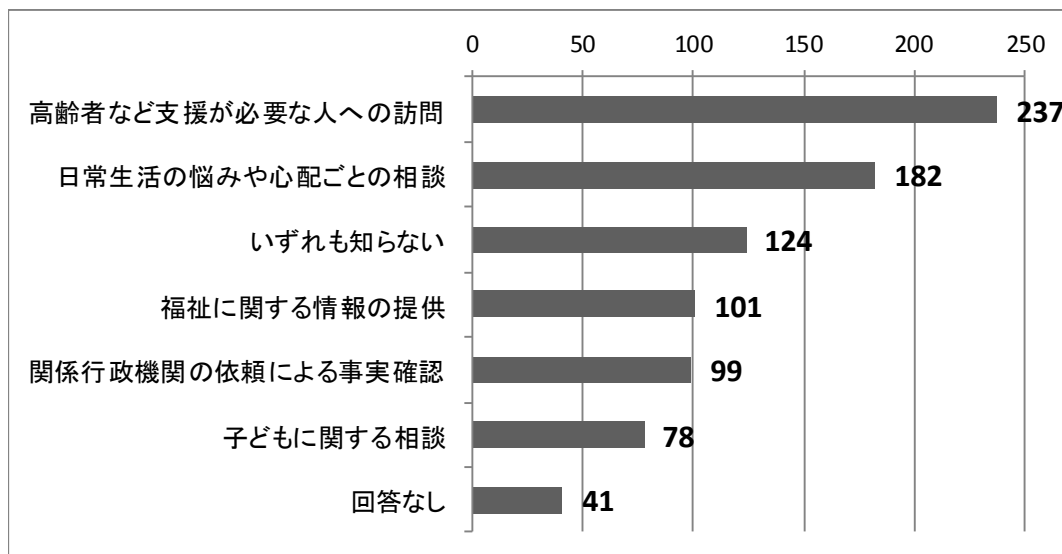
- ・参加したい気持ちあるが年齢を考えると疑問。
- ・施設の草取り（庭）
- ・過去にはボランティアもしましたが今は年で自分のことで大変です
- ・参加したいが、健康的に現在は無理
- ・出来る限りどこにでも行きたい
- ・老人のため出来ません・年をとってやくにならない・高齢のため
- ・学校教育のお手伝い
- ・あるかもしれないが、具体的なことがまったくわからない。
- ・老人の介護施設に踊りのボランティアに行っている

地域福祉を進めるための取り組みについて

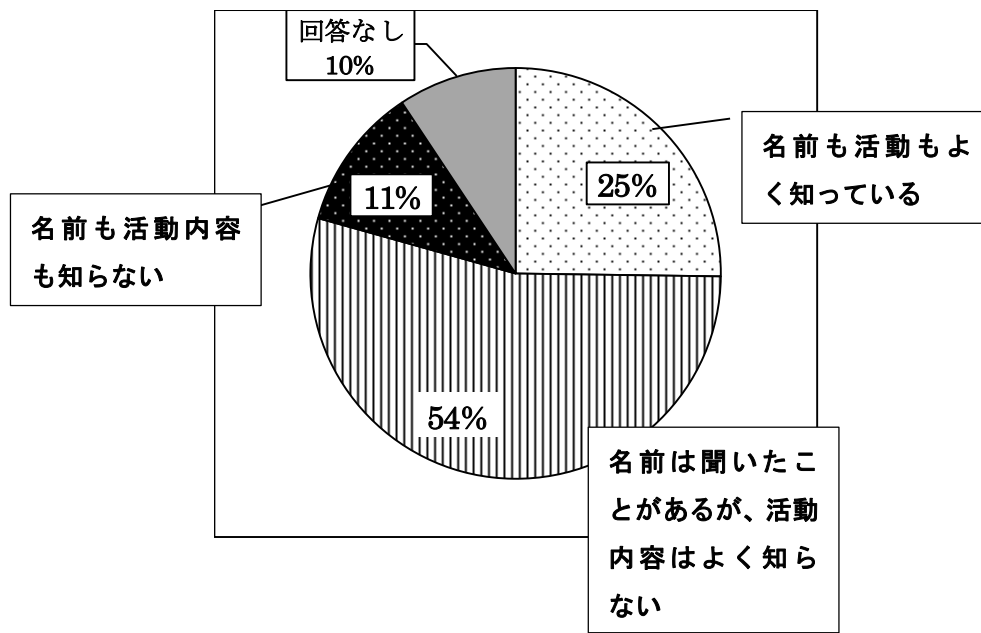
問 19 あなたの地区の担当民生委員・児童委員を知っていますか (1つに○)



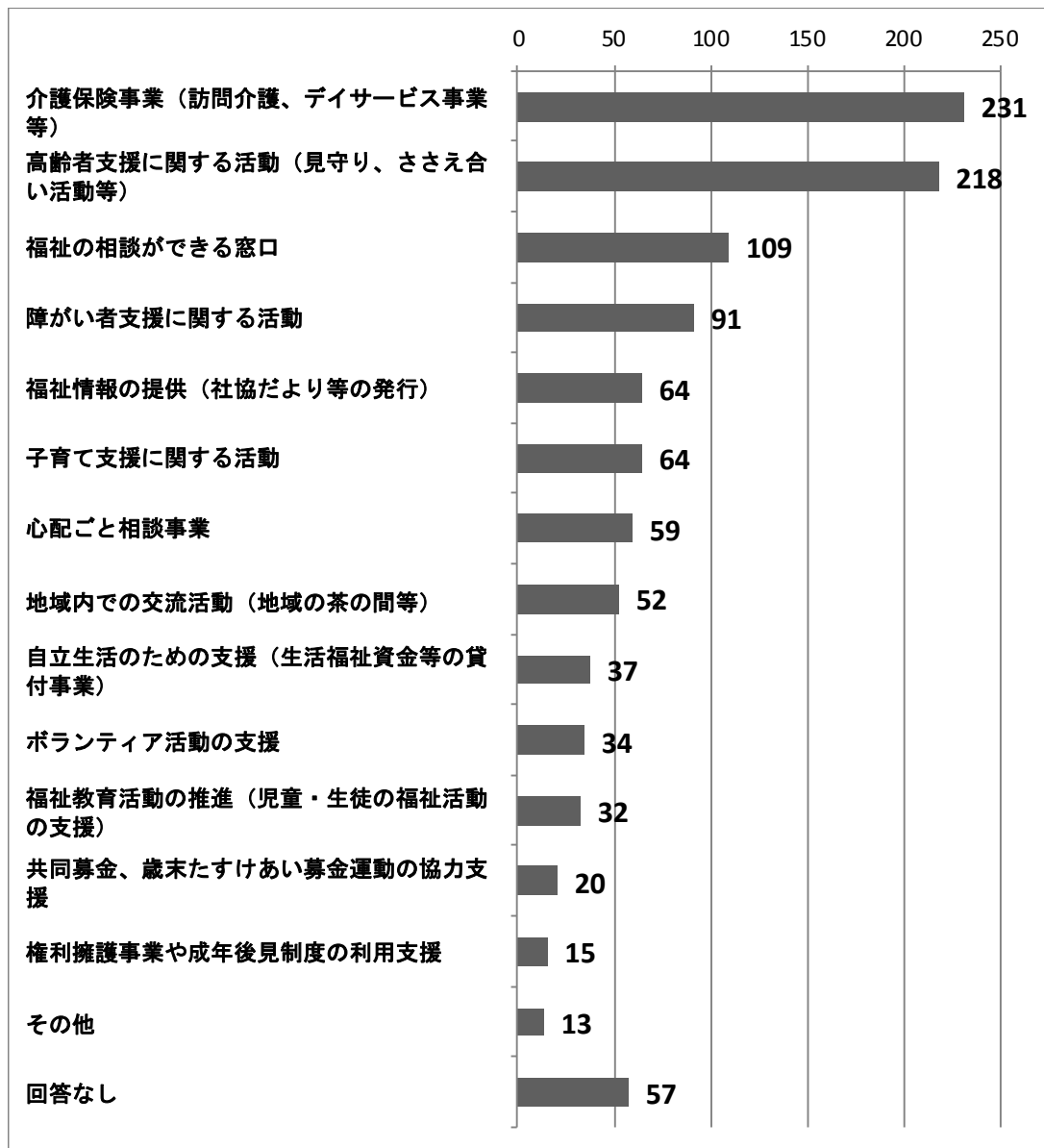
問 20 民生委員・児童委員が、地域福祉に関する下記の活動を行っていることを知っていますか (あてはまるものすべてに○)



問 21 社会福祉協議会の活動について知っていますか (1つに〇)



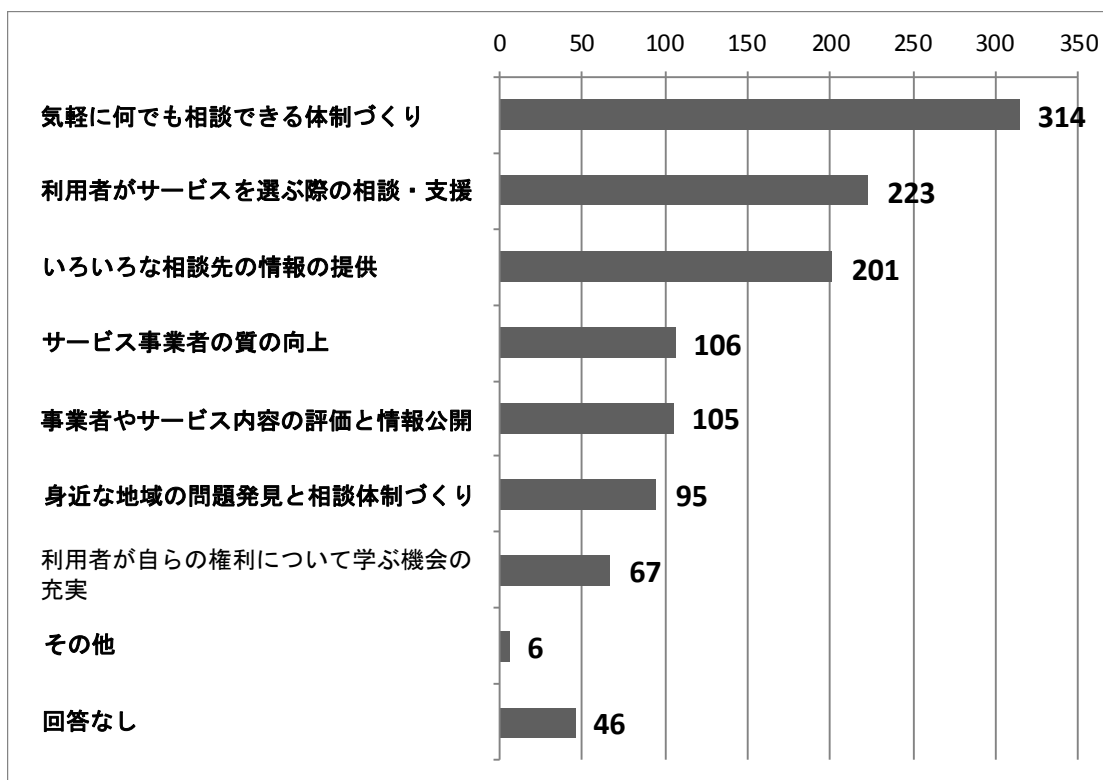
問 22 あなたは、社会福祉協議会にどのようなことを期待しますか(〇は3つまで)



【その他】

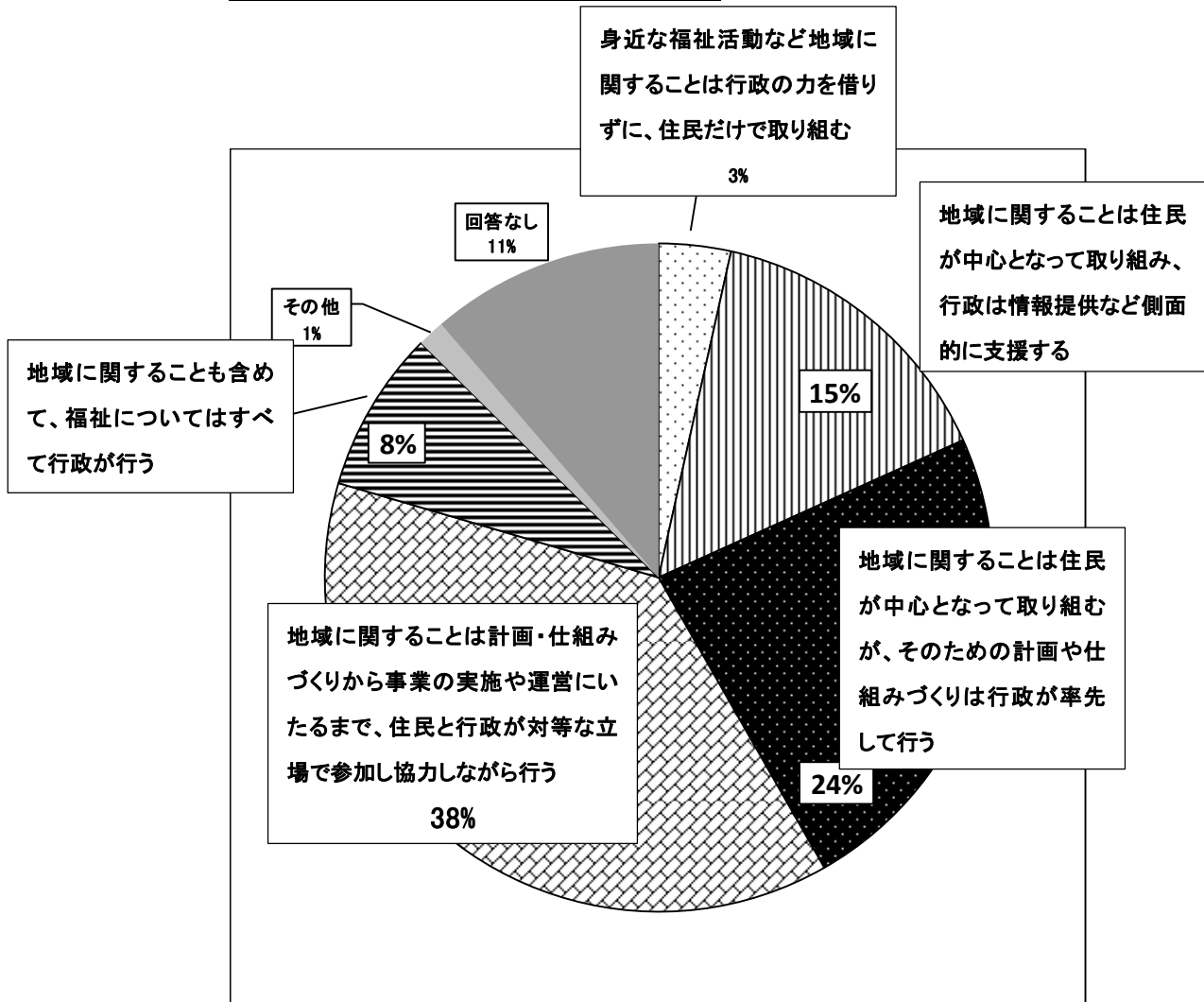
- ・災害支援
- ・不正があるので信用できない
- ・天下りの廃止
- ・高齢化社会が急速に進んでいる村上市なので、高齢化社会に対する具体的な計画
- ・期待してません・何も期待してない
- ・期待したくない。きつとがっかりするから。（表面的、形式的なものになる）
- ・何でも制度を作ってからではなくても、すぐに対応してくれることを望む
- ・障害者の就職条件の格上げ。障害者の就職場所の拡大（近場）
- ・特に知らないので何とも言えない
- ・あまりピンとこない
- ・おせち弁当の支給

問 23 高齢者や障がいのある人、子ども、子育てをしている人などが必要な福祉サービスを受けることができるようにするために、どのようなことが必要だと思いますか（〇はいくつでも）



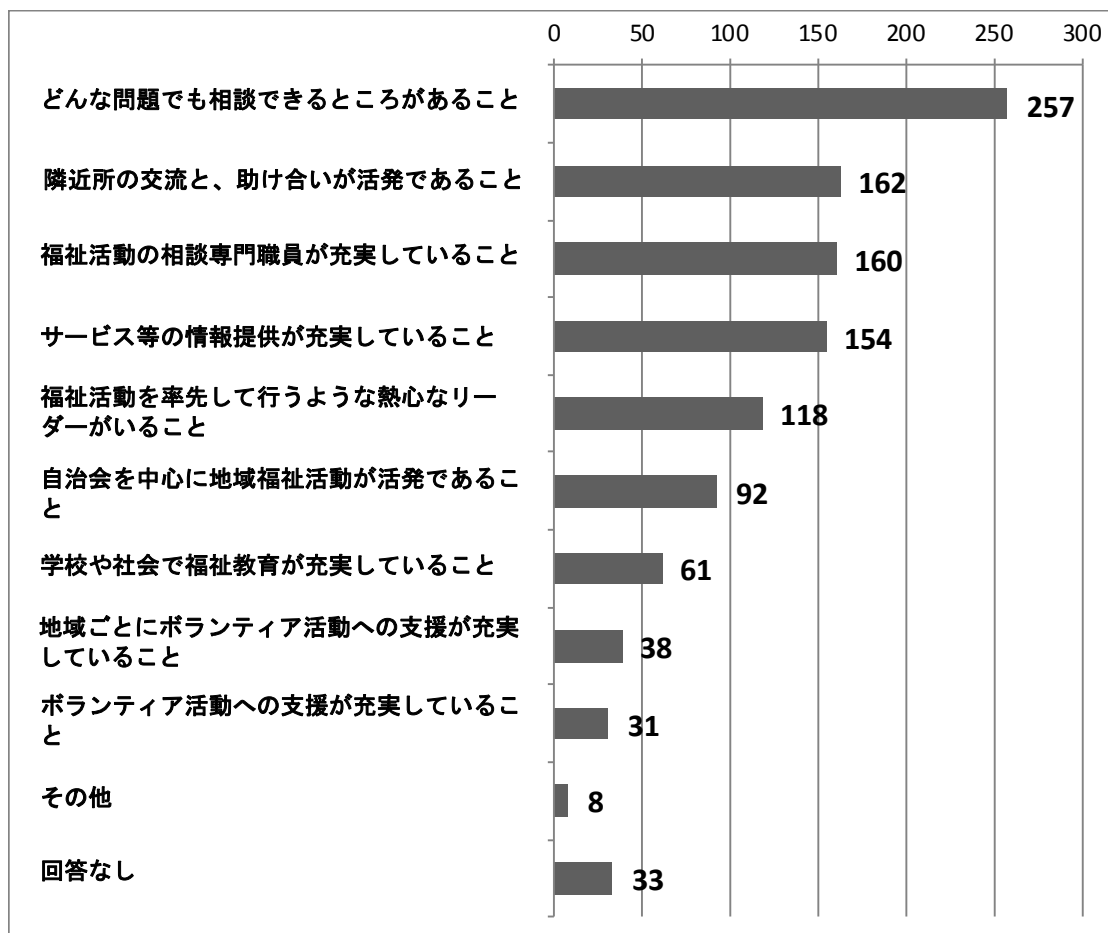
- 【その他】
- ・ サービス窓口の簡略化と迅速さ
 - ・ 気軽に相談できる窓口
 - ・ 問 23 に思いをはせた事はありませんでした。
 - ・ 福祉サービスの広報
 - ・ 上記 7 に伴って、低価格で利用できる福祉サービス
 - ・ 相談しにくいことでも気軽に（プライバシー気にせず）相談できる所

問 24 福祉をはじめとして、地域の中のさまざまな課題を解決し、よりよい地域をつかっていくためには、地域住民と行政が協力・連携していくことが大切です。あなたは、こうした協力・連携のあり方としてどのような形が望ましいと思いますか（最もお考えに近いもの1つに○）



- 【その他】
- ・必要ニーズをきちんとくみとる。ヒアリングと結果への対応ができる。住民と行政連携。
 - ・行政、地域もそうですが、高給を取っている市議会議員などが先頭に立ち、協力していただけたらと思う。
 - ・負担（金銭面）が多すぎる
 - ・事を行う時に、提出する資料、審査がおかしいと思う。
 - ・よくわからない

問 25 身近な地域で住民が助け合い支え合うために、どのようなことが大切だと思いますか（〇は3つまで）



【その他】

- ・住民が気軽に集まれる場所
- ・相談窓口が明確であること
- ・どんなことでも相談してもコンプライアンスをすべて守る事。
- ・学校での教育も大事かと思います。小さい頃に助け合いの大切さを学ぶことで、大人になってもその教育がいけるといいます。
- ・役所がもっと現場を知ること
- ・コミュニケーションに尽きる
- ・職員が民間任せにしないで、行政が先頭で行うべき